

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	D J ・ ドラマ I	科目コード	9810
シラバスコード	196D5D-9810		
授業時数/週	3時間/週		
開講年次・学期	1年・前期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	広瀬敦子		
教員の実務経験			
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	人の一生のうち全く同じタイミングやシチュエーションで言葉を発することはあるだろうか。違う瞬間、違う年齢、違う感情で有るはず。その時その瞬間を、聞く人に新鮮に届く表現を身に付け、追体験をして貰える表現法を身に付ける。またDJではラジオならではのトークを実習する。
到達目標（前期）	主にボイスドラマへの導入部分。自分が思っている以上に普段の話し方は平坦で、色彩が薄い。どのようにすればボイスドラマに相応しい表現が出来るのかを引き続き考える。
到達目標（後期）	ボイスドラマへの導入部分。どのようにすればボイスドラマに相応しい表現が出来るのかを考える。時にDJとしての番組収録も（フリートークの延長として）
授業方法	スタジオでの実習。実技、個人もしくはグループ指導中心。演じる→聞く、を繰り返す。
実践的教育の内容	
評価方法（前期）	授業態度と出席率40% 授業内成果60%
評価方法（後期）	授業態度と出席率40% 授業内成果60%
授業外における学修	
授業計画（前期）	第1週 スタジオに入ってみよう。 スタジオ入退室とスタジオ内でのマナーについて。
	第2週 ドラマ課題① 今の声と向き合う。
	第3週 ドラマ課題② さまざまな年齢の声。
	第4週 ドラマ課題③ さまざまな年齢の声（復習）
	第5週 ドラマ課題④ 「ありがとう」ひとつでも。
	第6週 ドラマ課題⑤ 「ありがとう」ひとつでも。
	第7週 ドラマ課題① 日常会話。
	第8週 ドラマ課題② 日常会話。
	第9週 DJ① DJっぽく話してみよう。
	第10週 DJ② DJっぽく話してみよう。
	第11週 ドラマ課題⑤ 非日常会話
	第12週 ドラマ課題⑥ 非日常会話
	第13週 ドラマ課題⑦ 非日常会話（役交代）
	第14週 ドラマ課題⑧ 非日常会話（役交代）
	第15週 ドラマ課題⑨ 非日常会話（役交代）
	第16週 ドラマ課題⑩ 日常会話
	第17週 ドラマ課題⑩ 日常会話

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

授業計画（後期）	第18週	D J 掛け合い
	第19週	D J 掛け合い
	第20週	D J 掛け合い（役交代）
	第21週	D J 掛け合い（役交代）
	第22週	ドラマ課題⑦ 未定（様々な原稿にチャレンジ）
	第23週	ドラマ課題⑧ 未定（様々な原稿にチャレンジ）
	第24週	ドラマ課題⑨ 未定（様々な原稿にチャレンジ）
	第25週	ドラマ課題⑩ 未定（様々な原稿にチャレンジ）
	第26週	ドラマ課題⑪ 未定（様々な原稿にチャレンジ）
	第27週	ドラマ課題⑫ 未定（様々な原稿にチャレンジ）
	第28週	ドラマ課題⑬ 未定（様々な原稿にチャレンジ）
	第29週	ドラマ課題⑭ 未定（様々な原稿にチャレンジ）
	第30週	ドラマ課題⑮ 未定（様々な原稿にチャレンジ）
	第31週	ドラマ課題⑯ 未定（様々な原稿にチャレンジ）
	第32週	ドラマ課題⑰ 未定（様々な原稿にチャレンジ）
	第33週	ボイスドラマ I 修了収録①
	第34週	ボイスドラマ I 修了収録②
教科書・教材	NHK日本語アクセント辞典	
参考文献・資料	特になし	
履修上の留意点	これからは自分だけのためではない声を目指そう。私語厳禁。	